

Nexus 7000 シリーズ スイッチの NTP の設定例

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[ネットワーク図](#)

[設定](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチでの Network Time Protocol (NTP) の設定例について説明します。

前提条件

要件

この設定を行う前に、次の要件が満たされていることを確認します。

- Nexus 7000 シリーズ スイッチの設定に関する基本的な知識がある。
- NTP の基本的な知識があること。

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、Nexus 7000 シリーズ スイッチに基づくものです。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

表記法

詳細については、表記法を参照してください。

背景説明

ネットワーク タイム プロトコル (NTP) は、分散している一連のタイム サーバとクライアント間で 1 日の時間を同期させ、複数のネットワーク デバイスから受信するシステム ログや時間関連のイベントを相互に関連付けられるようにします。NTP ではトランスポート プロトコルとして、ユーザ データグラム プロトコル (UDP) を使用します。すべての NTP 通信は UTC を使用します。

シスコでは、インターネットで使用できるパブリック NTP サーバを使用することを推奨します。ネットワークがインターネットから分離している場合は、Cisco NX-OS では NTP サーバで同期されている時間を設定することができます。

設定

このセクションでは、このドキュメントで説明している NTP 機能を設定するために必要な情報を提供します。

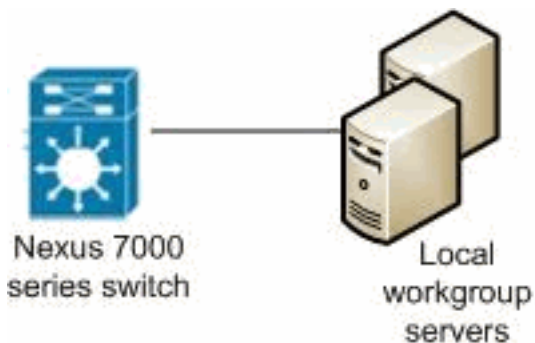
Nexus 7000 スイッチの NTP を設定するには、NTP を実行している 1 台以上のサーバに接続する必要があります。

NTP は、デフォルトの仮想デバイス コンテキスト (VDC) で設定する必要があります。他のいずれの VDC にも設定できません。

VRF で NTP を設定する場合は、NTP サーバおよびピアが、設定された VRF を介して相互にアクセスできることを確認します。

ネットワーク図

このドキュメントでは、次のネットワーク セットアップを使用します。



設定

このドキュメントでは、次の構成を使用します。

Nexus 7000 スイッチ

```
Nexus_7000#configure terminal
```

```
!--- Form an association with a server. Use the prefer keyword to make this
!--- server as preferred NTP server. Nexus_7000(config)#ntp server 129.6.15.28 prefer
Nexus_7000(config)#ntp server 129.6.15.29
!--- Configure the source interface for all NTP packets. Nexus_7000(config)#ntp source-interface vlan1
!--- Configure the device as an authoritative NTP server. Nexus_7000(config)#ntp master 1
```

```
Nexus_7000(config)#interface vlan1
```

```
Nexus_7000(config-if)#no shutdown
Nexus_7000(config-if)#no ip redirects
Nexus_7000(config-if)#ip address 172.20.100.34/24
Nexus_7000(config-if)#ip address 172.20.100.30/24 secondary

!--- Save the configurations in the device. Nexus_7000(config)#copy running-config startup-config
Nexus_7000(config)#exit
```

確認

ここでは、設定が正常に機能しているかどうかを確認します。

[Cisco CLI アナライザ \(登録ユーザ専用\)](#) は、特定の show コマンドをサポートします。show コマンド出力の分析を表示するには、Cisco CLI アナライザを使用します。

NTP のピアをすべて表示するには、[show ntp peers](#) コマンドを使用します。

以下に、いくつかの例を示します。

```
Nexus_7000#show ntp peers
-----
Peer IP Address          Serv/Peer
-----
127.127.1.0             Server (configured)
129.6.15.28             Server (configured)
129.6.15.29             Server (configured)
```

すべての NTP サーバとピアの状態を表示するには、[show ntp peer-status](#) コマンドを使用します。

以下に、いくつかの例を示します。

```
Nexus_7000#show ntp peer-status
Total peers : 3
* - selected for sync, + - peer mode(active),
- - peer mode(passive), = - polled in client mode
remote          local          st  poll  reach delay  vrf
-----
=127.127.1.0    172.20.100.34  1   64    0    0.00000
*129.6.15.28    172.20.100.34  1   64    377  0.03938 default
=129.6.15.29    172.20.100.34  1   64    377  0.01804 default
```

NTP のロギング ステータスを表示するには、[show ntp logging-status](#) コマンドを使用します。

トラブルシューティング

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。

関連情報

- [Cisco Nexus 7000 シリーズ スイッチに関するサポート ページ](#)
- [NTP サポート](#)
- [スイッチ製品に関するサポート ページ](#)

- [LAN スイッチング テクノロジーに関するサポート ページ](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント - Cisco Systems](#)